

# 国民健康保険・介護・後期高齢保険料 コロナの影響で3割以上減収なら減免



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています  
日本共産党荒川区議員  
**小林行男**  
ご意見をお寄せください  
区政ニュース

国民健康保険料の減免の割合	減免の割合
主な生計維持者の前年の合計所得金額	300万円以下
	400万円以下
	550万円以下
	750万円以下
	1000万円以下

収入が前年より3割以上減少した場合（見込みでもOK）前年の合計所得金額によって全額免除から2割軽減減免になっています。（左表）

介護保険料の減免の割合	減免の割合
200万円以下	全部
200万円超	80%

※前年の事業収入が3割減などの世帯が対象

減免申請状況(8/17現在)		
	国保	介護保険
申請件数	1000弱	320件
決定件数	155件	140件

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯の国保・後期高齢者医療・介護保険料の減免を受け付けています。減免対象の期間は2020年2月1日から21年3月31日まで、減免前の国保料をすでに払った場合には、さかのぼって減免するとしています。

区としても、体制強化を図りながら対応に当たっているが、申請から決定まで1〜2ヶ月かかっているように国保料の減免決定はまだ、16%程度です。国保3万5千世帯の15%5000件の申請を

の5分の1に留まっています。さらに、制度の周知と決定の促進を強く求めています。



お問い合わせ  
区役所 3802-3111  
国保減免・国保資格係  
国保料猶予・国保保険料係  
介護保険減免・資格保険料係

## 荒川区内の新型コロナ発生状況！

男女別(8月19日時点)		
男	144	53.90%
女	123	46.10%
計	267	100%

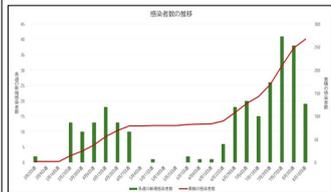
感染拡大が止まりません。情報開示と徹底したPCR検査をおこない、感染拡大を抑止させることを繰り返し求めています。



感染者の療養等の状況(8月19日時点)	
入院	5名
宿泊療養等	9名
退院等	52名
計	267名

年代別(8月19日時点)		
10歳未満	5名	1.90%
10代	9名	3.40%
20代	52名	20%
30代	66名	24.70%
40代	44名	16.50%
50代	35名	13.10%
60代	19名	7.10%
70代	17名	6.40%
80代	11名	4.10%
90代	7名	2.60%
100代	2名	0.70%
計	267名	100%

接触歴の有りの内訳(8月19日時点)		
院内感染関連	28名	20.90%
施設内感染関連	23名	17.20%
家族関連	35名	26.10%
会社関連	21名	15.70%
友人関連	22名	16.40%
接待を伴う飲食店等関連	5名	3.70%
計	267名	100%



PCR検査の実施状況(8月19日時点)	
検査件数(累計)	2,304件
陽性率(累計)	7.00%

(荒川区のホームページより)

来年1月、荒川区立日暮里地域活性化施設（ふらっとにっぽり）が開館します。



同施設の5階に開設するファッションビジネス関連の創業支援施設「イデタチ東京」では、2月以降の入居者を募集。対象：ファッション関連・創業予定、創業5年未満事業者。

内容：オフィス（個室）使用料月額5万円、4室  
シェアオフィス、5区画、使用料月額1万円  
締切：10月15日まで

※詳細は「イデタチ東京」ホームページに

【問合せ】産業経済部経営支援課産業活性化係  
電話番号：03-3802-3111（内線：457）



## 法律相談会



毎月第3火曜日（午後6時から）北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。

9月の相談会は、**9月15日（火）**

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

# 区議会・9月会議(決算議会)の予定



## 9月会議の予定

- 8月31日(月) 幹事長会・議会運営委員会・委員長会
- 9月1日(火) 総務企画委員会・福祉区民委員会
- 2日(水) 文教子育て委員会・建設環境委員会
- 3日(木) 本会議質問締切日
- 10日(木) 本会議
- 11日(金) 本会議
- 14日(月) 総務企画委員会・福祉区民委員会
- 15日(火) 文教子育て委員会・建設環境委員会
- 17日・23日・25日・28日・30日 決算特別委員会
- 10月1日・2日・5日 決算特別委員会
- 8日(木) 幹事長会・議会運営委員会
- 9日(金) 本会議



## 本会議での 日本共産党区議団の質問は、

- 代表質問  
北村あや子議員(9月10日)
- 一般質問  
小島和男議員(9月11日)  
の予定です。

決算特別委員会が設置され、8日間にわたり集中審議が行われます。

この委員会には議員全員が参加して区政全般にわたり論議が交わされます。

区民のみなさんが日頃から気になっていること、取り上げてもらいたいことなど、ご意見・ご要望をお寄せください。

みなさんの声を届けていただくことが、政治を動かす大きな力になります。よろしくをお願いします。



区議会・9月会議がはじまります。大変厳しいコロナ禍の中で、区民のみなさんの命と暮らしを守る自治体の役割、今後の財政運営のあり方や国や東京都に対する姿勢などが問われます。住民の苦難に寄り添い、苦難軽減のため、しっかりと審議をすすめたいと思います。

## 熱中症にご用心・ためらわずエアコンの利用を！



東京23区内で8月に熱中症で死亡した人が24日までに、統計が残る2007年以降の8月の死者としては過去最多となる170人に上ったことが、都監察医務院への取材で分かりました。昨年1年間の死者135人も既に超えており、過去最多の210人(10年)に次ぐペースとなっています。

医務院によると、170人は40代～90代以上の男女で、9割超が60代以上。屋内で161人が亡くなっており、このうち142人がエアコンの設置や使用がなかったといいます。荒川区内でも5人の方が亡くなっています。(80代1名、70代3名、60代1名)(8月24日現在)

医務院によると、就寝中にエアコンをつけずに死亡するケースが目立つといいます。

- コロナ禍のなかで「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントをしっかりと確認し、熱中症から身を守りましょう！
- こまめに水分補給する。
  - エアコン・扇風機を上手に使用する。
  - シャワーやタオルで身体を冷やす。
  - 部屋の温度を計る。暑いときは無理をしない涼しい服装にする。
  - 外出時には日傘、帽子・日傘を着用する。
  - 部屋の風通しを良くする。
  - 緊急時・困った時の連絡先を確認する。



○学校の少人数学級への取り組みが急務になっています。コロナ禍で、「新しい生活様式」として「密」にならない対策が、公共施設をはじめ飲食店やスーパーなどでも距離を置くことが当たり前になっています。ところが学校だけは分散登校も終わり40人学級へ逆戻り。子どもたちの健康と学びの場の保障としても早期に少人数学級を実現したいものです。

